

## 十王峠からの景色

十王峠地蔵から大網の棚田や秀峰月山を眺めることができる。



## 十王峠から全景



# 大網の棚田 周辺マップ

## 注連寺と七五三掛桜

鉄門海常任の即身仏が祀られている。森敦の小説「月山」に登場する寺として有名。境内には平成 21 年の地滑りでも倒れなかった「七五三掛桜」(シメカケザクラ)がある。



## 七五三掛集落

## 中村集落

## 六十里越街道

## 大日防

大日如来像や、真如海上人の即身仏、金剛仏釈迦如来立像などが安置されている。



## 棚田 20 選の標柱



## 大網棚田米

大網の棚田で作った自然乾燥米の「大網の棚田米」。平成 25 年秋より発売。



大網小学校の文化祭で販売し大変好評であった。

## 上村集落

## 下村集落

## 大網小学校

## 庚申塔

高さ約 4m、幅約 2m。東北一の高さといわれている。



## 皇壇ノ杉

## 関谷集落

高さ約 27m。景行天皇の皇子・御諸別皇子がこの地で亡くなり、その墳墓に植えられたものとして名前がついたという。





# おおあみ 大網の棚田

やまがたの  
棚田 20 選

(鶴岡市大網)



## 美しい棚田と 歴史の道を行く

鶴岡市大網地区（上村、中村、下村、七五三掛、関谷の5集落で構成）は、霊峰月山の西側山麓に位置する標高190～380mの中山間地域で積雪が3mを超える豪雪地帯である。

大網地区では、月山や湯殿山がもたらす豊富な水、豊かな自然環境のもとで、山間地の傾斜を利用し、稲作を主体とした農業生産活動が展開されている。

収穫期には、月山を背景に黄金色に輝く稲穂の杭掛けが棚田に並び、その眺めは日本の原風景を思い起こさせ、「大網の棚田」の象徴となっている。棚田の美しさと集落の保全活動が認められ、「やまがたの棚田20選」に選ばれている。

大網の棚田を縦断する「六十里越街道」は、およそ千二百年前に庄内地方と県内陸地方を結ぶために開かれたと伝えられ、棚田周辺には寺社仏閣や史跡が数多く残されている。

「六十里越街道」を歩き、歴史に思いを馳せながら、美しい棚田を眺めてみてはいかがだろうか。

